

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 玉野市児童発達支援センター

公表日 令和7年3月1日

利用児童数 20名

回収数 17

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	4	1	0	・もう少し広いスペースがあると良い。 ・十分確保されている ・少しせまいような気がします。	建物の構造上、十分な活動スペースの確保は課題であると思いますが、限られた空間を工夫しながら、活動を展開できるよう努めていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	2	1	2	・色々な先生がサポートしてくれている。 ・常に忙しそうなお印象がある。 ・人数が多い方が安心と余裕が持てるかと思えます。	制度上の人員配置基準は満たしている状況であります。今後も基準に従った配置を行うとともに、更にお子様丁寧に関われるよう人員の確保、育成に努めていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	0	0	1	・子どもが理解しやすい環境と思う。	お子様にとって分かりやすく、安心して過ごせる環境作りに努めていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	0	0	1	・参観日等で確認でき、子どもが過ごしやすい環境、空間づくりがされている。	日々の安全点検や整理整頓を通して、お子様にとって清潔で安全な環境作りに努めていきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	1	0	1	・個別に配慮してもらっている。 ・子どもことを理解し、支援してもらっている。	お子様の発達状況を保護者と共有を図りながら、一人ひとりに応じた専門的支援に努めていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	0	0	2	・分からない。	現状の支援プログラムを基本とし、状況に応じて様々な視点でお子様、ご家族の支援を展開し、日々の検証の中で支援内容を深めていけるよう努めていきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	0	0	2	・子どものことを理解した計画になっている。	お子様の発達段階や保護者の意向を共有しながら、お子様の未来を創造できる個別支援計画の作成に努めていきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	1	0	1	・行われていると思う。	今後も児童発達支援ガイドラインに示されている領域を我々の役割として、多様な視点で専門的な支援を実施していきます。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	0	0	0	・行われていると思う。	支援計画を基にした活動の意図をその都度保護者に伝えながら、支援を行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	0	0	1	・子どもに合わせて色々な活動を考えてくれている。	お子様が関心を持って主体的に取り組めるよう様々な活動を提供していきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4	2	2	9	・幼稚園の園庭で遊ぶことは聞いているが、他の園児と一緒に遊んでいるかはわからない。	年長児を対象として、就学に向けた園交流の機会はありませんでしたが、今後も必要に応じて就学前教育課とも連携を図りながら機会を広げていきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	0	0	0	・説明を受けた。	入園説明会で利用契約書、重要事項説明書の説明を丁寧に行うとともに、変更が生じた際には都度書面、口頭説明を行います。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	0	0	0	・懇談で説明を受けた。	プラン懇談を実施し、その際に支援計画を確認頂き、内容の説明をさせていただきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	1	0	3	・保護者勉強会の開催がある。	年2回保護者会勉強会を開催させて頂いておりますが、保護者会とも連携を図りながら、ニーズに沿った勉強会や交流会を開催し、家族支援に繋がるよう努めていきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16	1	0	0	・登園時、降園時にコミュニケーションが図れている。 ・子どもに変化があった時にはすぐに教えてくれる。 ・送迎時や連絡帳で子どもの状況については、共通理解ができている。	登園の機会や連絡帳を通じて、保護者との情報交換を丁寧に行い、その都度お子様に関する共通理解が持てるよう努めていきます。また、必要に応じて懇談機会も設定していきます。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	0	0	1	・行われている。	プラン懇談の他、必要に応じて面談機会を設定させて頂き、保護者の思いに沿えるよう努めていきます。 また、保護者が相談しやすい環境創りに努めていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	0	0	1	・いつも前向きな声掛けをしてくれている。	各家庭の育児への思いを傾聴、共感し、その思いにそった療育が展開していけるよう保護者との連絡、連携を大切にしていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	2	3	4	・行事等で兄弟や家族の交流が図られている。	保護者会が主催する行事等によって家族間の交流機会となっており、当センターもその広がりを支援できるよう連携して取り組んでいきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	1	0	1	・連絡帳等で子どものことについて不安を伝えたと、迅速適切な対応をしてくれ助かっている。	保護者とのコミュニケーション機会を大切にしながら、迅速な対応ができるよう努めていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	0	0	1	・できていると思われる。	子どもや保護者に対して、分かりやすく伝達できるよう接遇技術の向上に努めていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	0	0	4	・HPを毎回楽しみに閲覧している。 ・毎月、園だよりの発行やHPの更新が行われている。	毎月の通信に加えて、定期的にHPを更新し、園での活動内容をご紹介しますとともに、必要な情報が迅速に伝わるよう努めていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	0	0	0	・できている。	法人内の個人情報保護マニュアルに沿って、大切な個人の情報が外部に漏洩しないよう、引き続き管理を徹底していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	0	0	3	・感染症時期には手紙にて周知してくれている。	時期に応じて防犯、防災、感染症等の情報発信をさせて頂くとともに、安心安全な対応をさせて頂くために、各機関との連携のもと訓練や各種マニュアルの徹底に努めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	0	0	1	・訓練等の報告は連絡帳や通信で見ている。	平素からの情報収集に努め、今後も引き続き、様々な状況を想定して訓練に努めていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	0	0	1	・分からない。	安全計画に基づき、お子様の安全が保障されるよう日々の点検、訓練に努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	0	0	0	・以前ケガをした際に状況の説明等、丁寧に対応してもらった。	重要事項説明書において、事故発生時の対応を記載していますが、事故発生時には保護者との連絡・連携を重視し、安全な対応に努めていきます。また事故発生 の要因についても迅速に検証し、丁寧な説明ができるよう努めていきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15	1	0	1	・通園すると笑顔になるので、安心して通園できている。 ・通園当初は嫌がることもあったが、すぐに慣れて楽しそうに通っている。 ・不安が強い子どもであるが、視覚支援等で配慮してもらっている。	お子様にとって安心な場所になるよう、一人ひとりの成長を的確に把握、理解し、個々に応じた支援ができるよう根拠に基づき、謙虚に支援していけるよう努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	2	0	1	・楽しみにしている。 ・時々、行き渋りがある。 ・行き渋りがあるため、続けてはいけないので、休ませながら通っている。 ・毎日嫌がらずに通園している。	日々の療育が職員都合の支援にならないよう、常に子ども目線、保護者目線で支援が展開できるよう努めていくとともに、日々の経験の積み重ねが、お子様の成長に繋がるよう努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	1	0	1	・いつも寄り添って頂き、満足している。 ・とても満足している。ずっと通いたい事業所です。 ・出来るが増えて満足している。	毎日がお子様にとって大切な一日になるよう、日々の検証を怠らず、お子様の経験にとって良いと思われることは、今後も積極的にチャレンジしていきたいと思えます。また、保護者との情報交換も大切にしながら、満足頂ける施設創りに努めていきます。